

AHPの4つの強み



洗浄力

優れた洗浄効果



信頼性のある
結果が生まれる



速効性

現実的接触時間と効果。
広域スペクトラム作用。



約束された結
果が得られる



安全性

従事者や利用
者の体に安全



利用者にとって安全
性は健康的な環境。



環境責任

環境への負担を
軽減



持続可能性



クリーナー...信頼性のある結果が生まれる



洗浄力

優れた洗浄効果



結果

よりよい洗浄結果が
確実な除菌を可能
にする

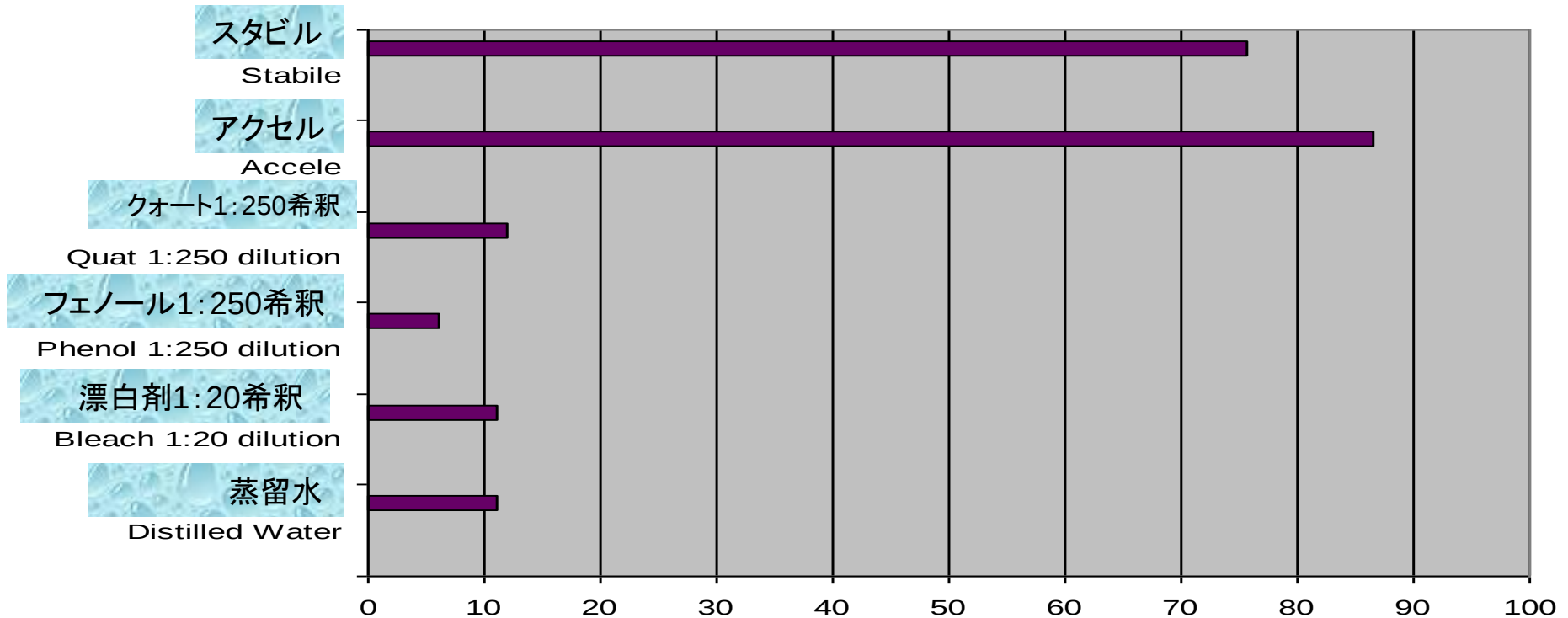
- 優れた洗浄力が確かな消毒を可能にする

- 一般の除菌剤は洗浄力がないため、除菌を行うためには事前に表面を洗浄する必要がある

- 正しくは消毒するのに洗浄が優先するが、これは非現実的であり現場では不可能と考える。

- AHPは優れた清浄効果を持っており、少ない接触時間で広域スペクトラムサニタイザーが実現出来、(有機物存在下テストを行った)、環境表面の汚れを十分に除去出来るため、確証が得られます。

クリーニング効果



カナダ基準委員会テスト CGSB 2.16-87 クリーニング効果

結果パラメータ: クリーニング効果70%を以って政府検査基準で許容可能と見なされる

速さ...約束された結果が得られる



速効性

速効性。現実的接触時間と効果。
広域スペクトラム作用

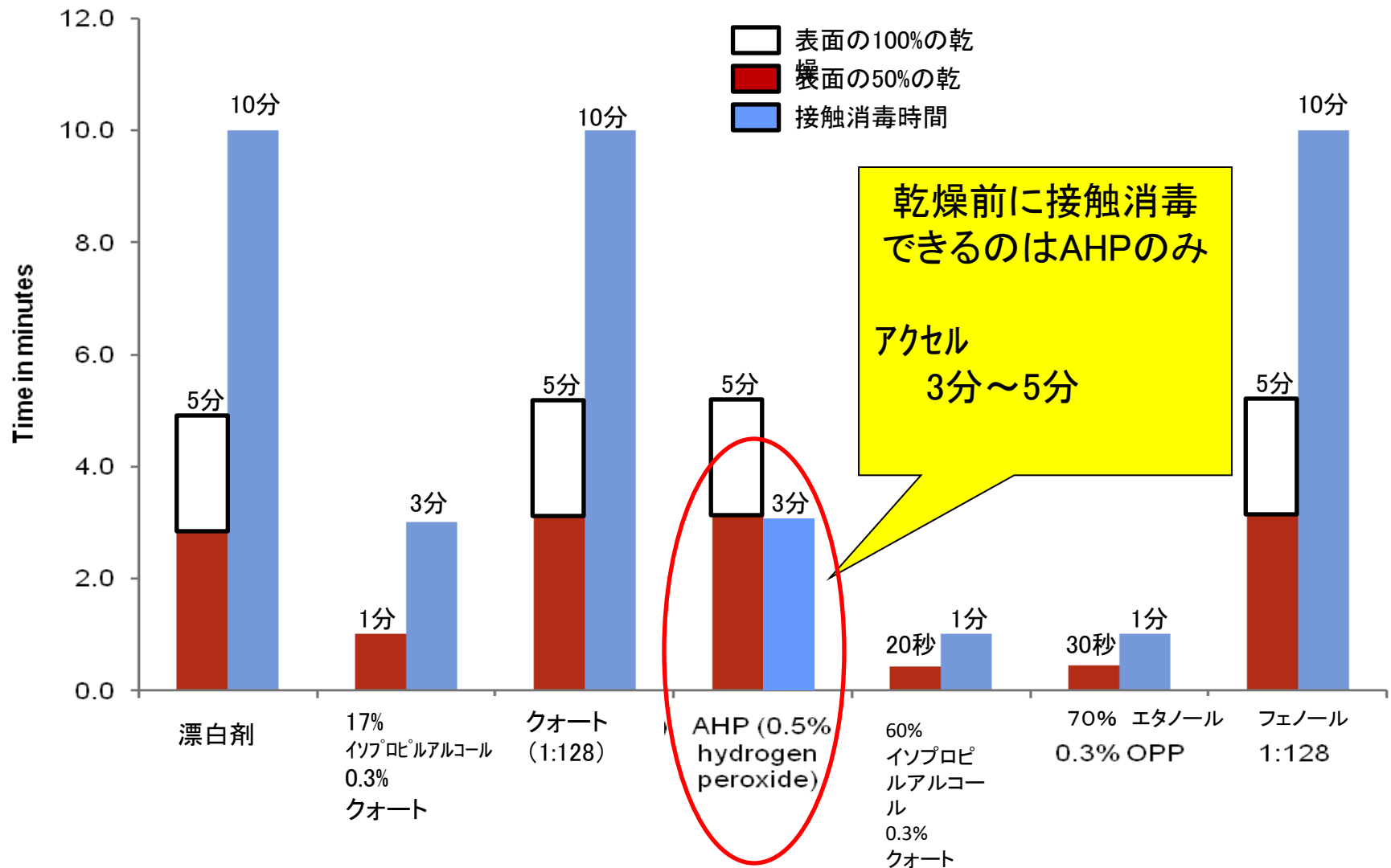
結果

約束された結果が得られる

微生物広域スペクトラムの消毒
が短時間の接触で確実に答えが
でる。

- 生物広域スペクトラムの消毒が短時間の接触で確実に答えが出る
- 抗広域スペクトラム病原体活性を短い接触時間で行い、適切な手順を踏むことで望むべき結果に到達出来るため、確かな実証が得られます。
- 長い接触時間を持つ除菌剤は要求に応えることはほとんど出来ない
- AHPは短い接触時間で、有機物存在下の抗広域スペクトラムウイルス活性を実現出来る能力が並はずれている。

アクセル・アクセルワイプは 乾く前に効く（ブロードスペクトラム）



AHPは乾く前に効く

- 漂白剤（ブリーチ）、第四級アンモニウム（クワット）、フェノールは10分間必要な消毒途中、3分で乾燥し、効力を無くす。アルコール含有消毒剤は揮発が早すぎるため、消毒が未達成となる。
- 今までの除菌洗剤で洗浄は出来ているが、消毒は出来ていなかった事となる。

安全...ユーザーの健康を守る



安全性

利用者にとって安全性は健康的な環境



結果

利用者にとって安全性は健康的な環境。
ケミカルは従事者や利用者を安全に守り室内環境を健康に保つ

- ケミカルは従事者や利用者を安全に守り、室内環境を健康に保つ
 - 従事者と利用者の健康と安全は化学殺菌の汚染がもたらす大きな懸念材料であり、緊急の課題と言われている。
 - 労働安全と健康は製品の評価の際とても重要になっている。
- AHPがベースになっている除菌剤は:
- 毒性がない
 - 肌への損傷がない
 - 目への刺激がない
 - 揮発性有機化合物は含まれない (VOC's)
 - 染料と香料は付加していない

HMIS(危険有害性物質識別システム)

健康 & 可燃性 評価

評価	健康	可燃性	物理的危害
0	危険は少ない 健康へのリスクはない 非常に小さい刺激がある	危険は少ない 可燃性はない	火が近くにあっても素材は通常安定している。水に反応することもない。重合、分解、凝固、自己反応していても安定している
1	損傷へのリスクが少しある	発火が起こる前に予熱が起り、わずかなある危険物質である	素材は安定している。しかし、高い温度、高圧力がかかった場合、不安定になる。素材は水や重合危険を緩やかに反応する。
2	一般的な危険、軽傷を負う可能性がある	自然発火前に高温になり、可燃する可能性がある。一般的な危険物質である	通常の温度と圧力で不安定になり、ケミカルの急激な変化をおこす。爆発の危険は少ないが空気にさらされた状態で水や過酸化水素に反応する物質
3	迅速な治療を行う場合を除き、深刻な危険、大きな怪我を負う可能性あり	どの温度帯でも発火する可能性ある。重篤な危険物質である	水との混合は爆発の要因となりえる。通常温度、圧力での化学的変化は爆発の危険がある物質です
4	大きな汚染が起こった場合、生命を脅かす危険が生じる可能性がある	自然に発火してしまう恐れがある物質である	通常の温度、圧力で素材は急速に水と反応を起こし、爆発する可能性がある。

HMIS 化学比較

	健康	可燃性	反応性
AHP	0	0	0
アンモニウム 0.3% /低いアルコール 17%	1	2	0
アンモニウム 0.3% / 高アルコール 60%	1 - 3	3	0
フェノール 1:128	1	0	0
塩素(5200ppm)	2	0	1

各製品のMSDSを参照

Signal Wording

- シグナルワードは毒性カテゴリーⅣ(ばく露経路から)に該当するものを除く全ての農薬製品に必要。
- シグナルワードは5つの急毒性研究を元に割り当てられた、最も重大な毒性カテゴリーによって決定されている。

Category	シグナルワード
毒性カテゴリーⅠ	危険
毒性カテゴリーⅡ	警告
毒性カテゴリーⅢ	注意
毒性カテゴリーⅣ	必要なし

環境責任...持続的に使える



環境責任

環境への負担を
軽減



結果

環境への負担を減らすことはとても重要なことであり、そのうえで安全性を高める。

- 環境・グリーンを増大することは一般的になり、製品に対する評価の大きな基準になっている。
- 加速化過酸化水素は数ある除菌クリーナーの中で最初にカナダのエコロゴの認可を受けた。
- アメリカでもグリーンシールの承認を得た

•AHPは本来生分解可性; 過酸化水素は水と酸素に分解される。the EPA 不活性物質リストや the FDA GRAS (一般的に安全物質) listに載っている非環境ホルモンではない不活性の成分にも分解される

有限会社 ユニバース商事
諫早市多良見町木床1510
TEL:0957-43-1008
FAX:0957-43-1009